

こんな治療 ご提案いたします

材料、設計など
最新の治療法をご紹介します。
いたします。



自然な色調で
強度のある差し歯

自然な色調で
適合性の高い詰め物

歯が抜けた際、
周りの歯に負担をかけない治療

金属部分をほとんど
使わない部分入れ歯

装着感を抑え、
食事も美味しくなる入れ歯

ジルコニア冠

プレスセラミックインレー

インプラント

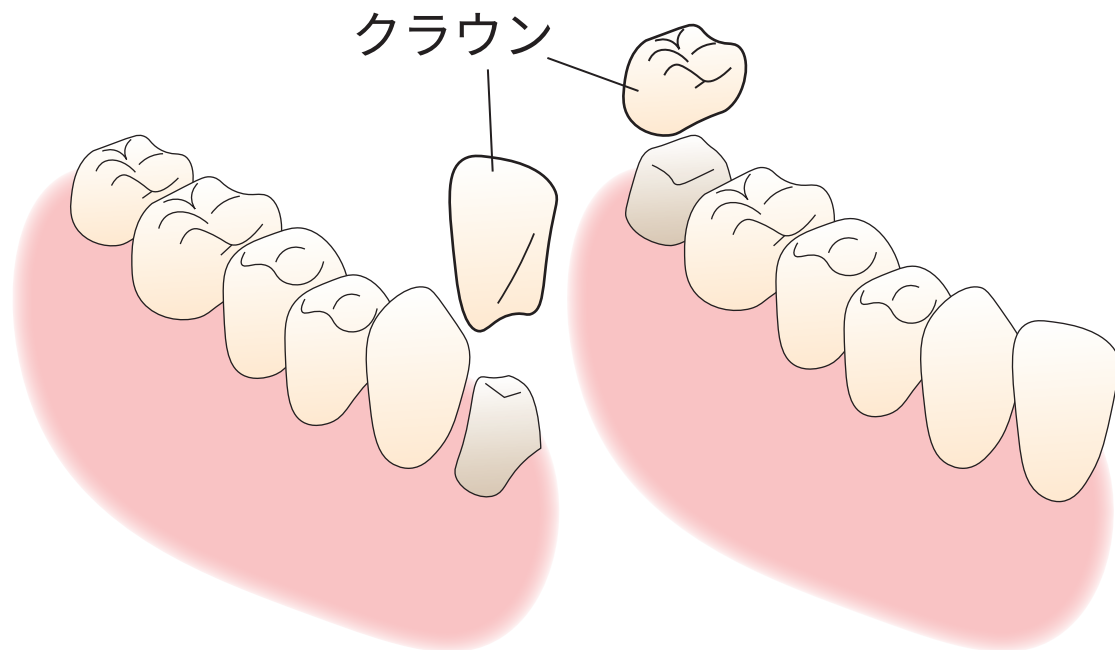
ノンクラスプデンチャー

金属床義歯

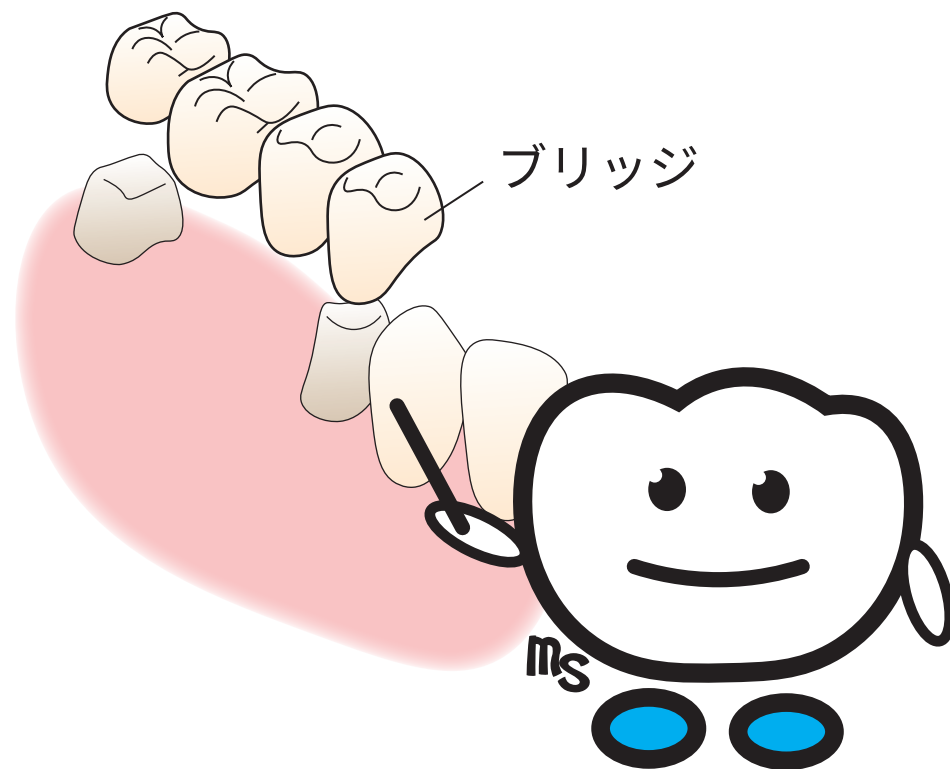
「被せる」

むし歯治療の際、削った歯に被せるものをクラウン、またはブリッジといいます。

【1歯ずつのむし歯修復】



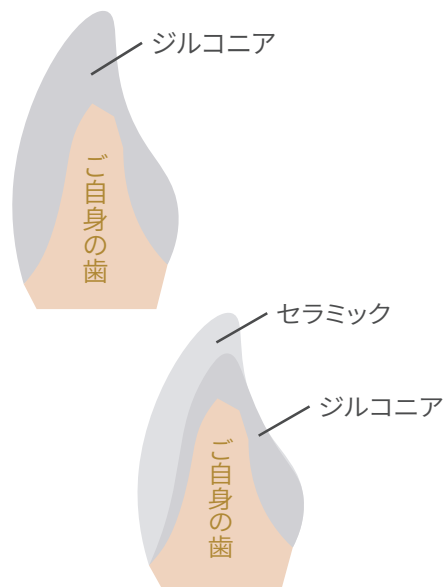
【中間の歯を失った場合】



クラウン・ブリッジの様々な材料

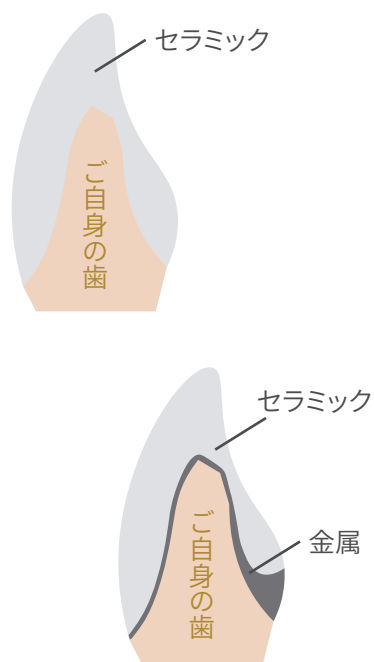
ジルコニア

利点：
色調が自然。従来のセラミックと比較して耐久性が大幅にアップ。



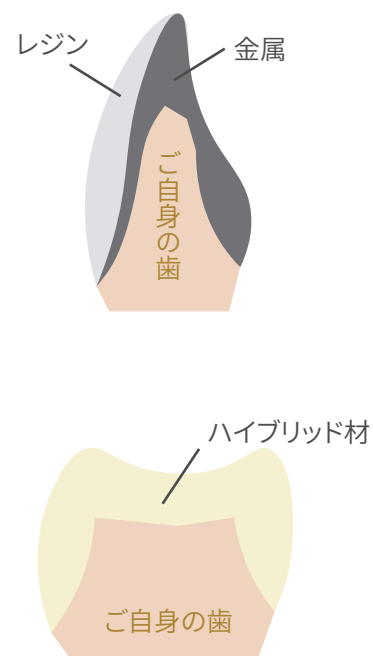
ジルコニア以外のセラミック

利点：
透明度が高く、自然な色調。



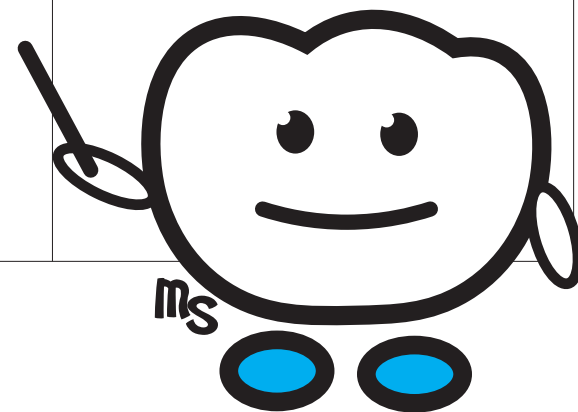
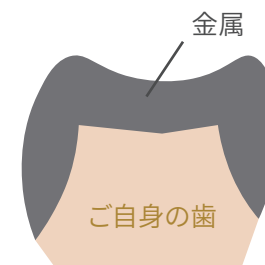
プラスチック系材料 (レジン等)

利点：
設計により保険が適用され、治療費を抑えられる。



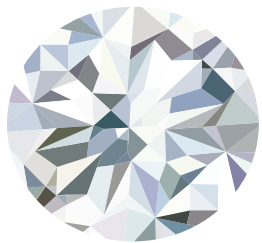
金属系材料

利点：
金属の種類によっては保険が適用され、治療費を抑えられる。



ジルコニアってどんな材料

人工ダイヤモンドとして使用される材料ですが、十分な強度と生体親和性が認められ、人工関節にも使用されています。



イメージ

特別な訓練を受けた歯科技工士が、コンピューター上で貴方の歯を設計します。



歯科材料としても注目され、技術の著しい進化もあって、高精度での修復物製作が可能になってきました。



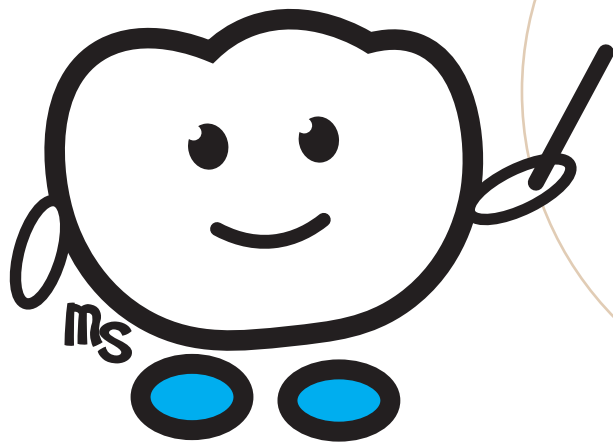
最新の精密切削機により、コンピューター制御のもと歯が製作されます。



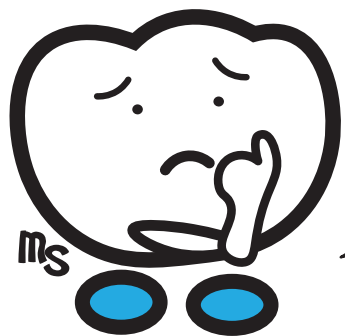
自然な色調のため、ご自身の歯とも違和感なく調和がとれます。
また、十分な強度を有し、欠けるおそれも少なくなりました。



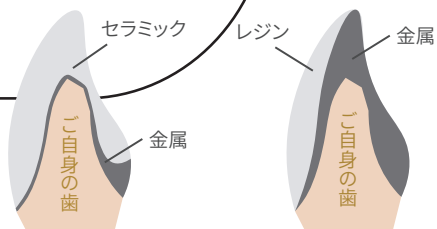
イメージ



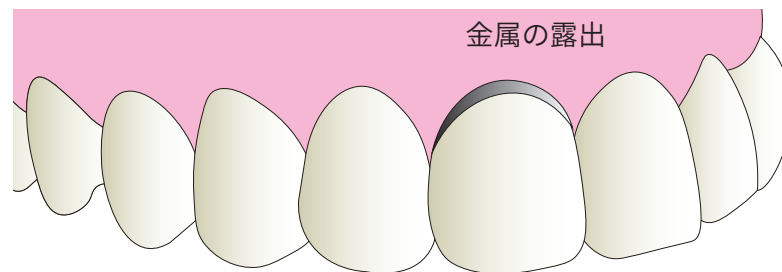
金属を内部に使用する歯と比べて



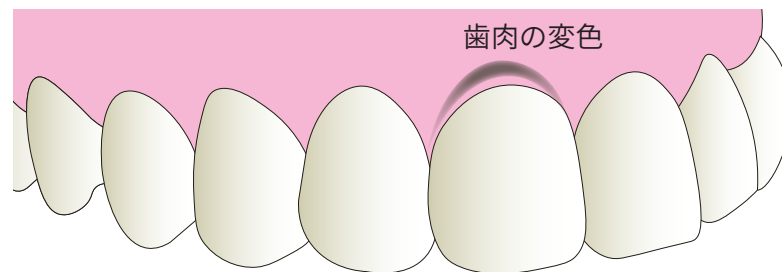
金属を内部に使用する歯は、月日経つと歯肉が退縮して、金属が露出する「ブラックライン」、金属イオンの流出で歯肉が変色する「メタルタトゥー」という現象が起きることがあります。



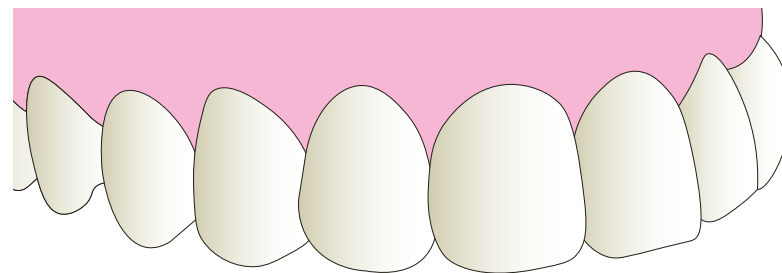
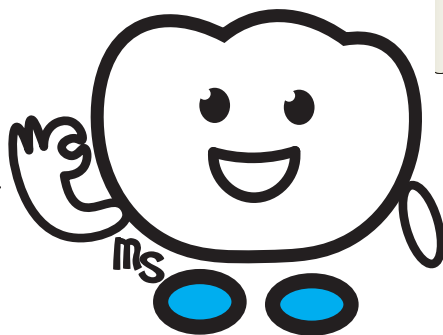
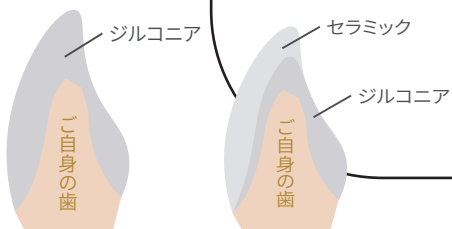
【ブラックライン】



【メタルタトゥー】



ジルコニアの場合は金属を使用しないため、上記のような経年変化がありません。



よくあるご質問

Q: 治療の流れは従来の材料と変わりますか？

A: 従来の材料と同じように進みます。

1. 土台となるご自身の歯を削り、型を取ります。
2. 仕上がった歯をお口にもセットし、噛み合わせを調整します。
3. 噛み合わせの確認が終わり、問題がなければ終了です。

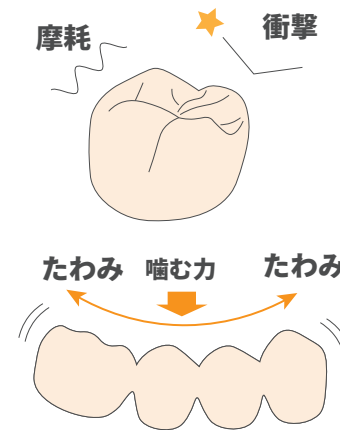


Q: ジルコニア材はどの程度持ちますか？

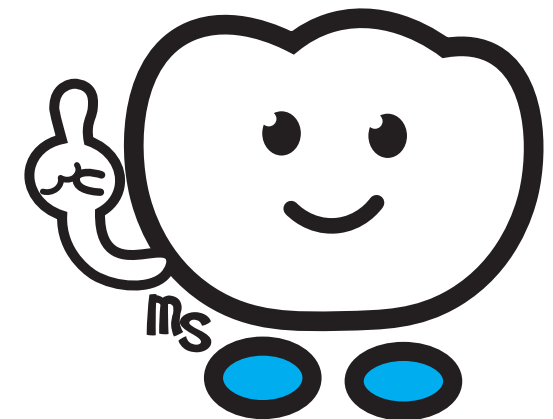
A: ジルコニア材は従来のセラミックと比べ、大幅に強度を増しています。メンテナンスやお口の中の状態によりますが、材料的には半永久的に持ちます。

長く持たせるためにも、定期的なメンテナンスをしっかりと行いましょう。

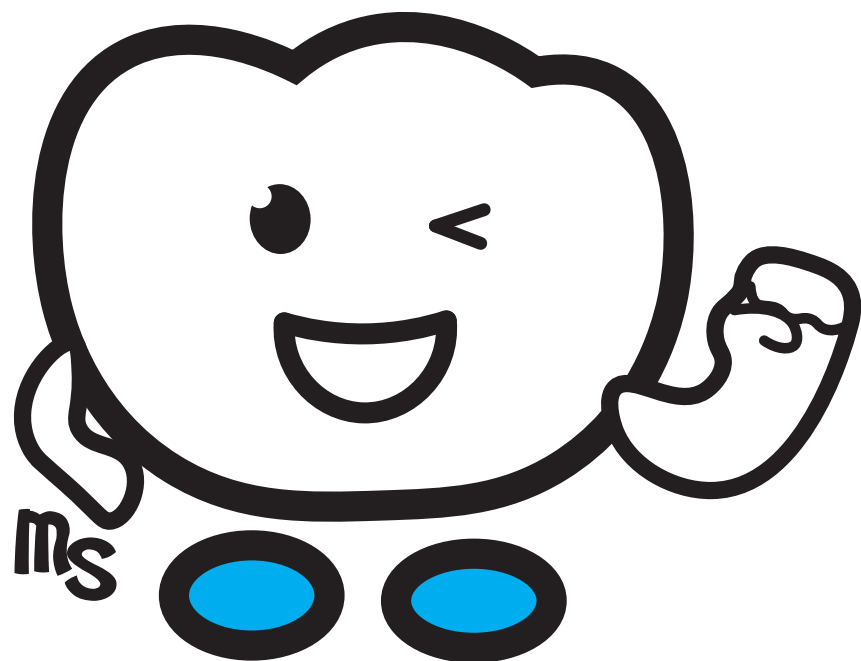
※かなり強い衝撃で欠ける可能性があります。



ジルコニアは、きわめて破壊、劣化に強い材料です。



- 自然な色調
 - 高い強度
 - 経年的な色の変化がない

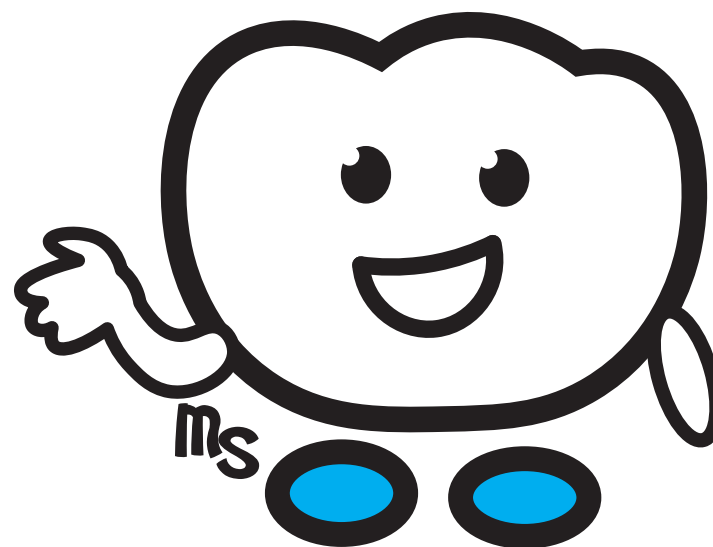
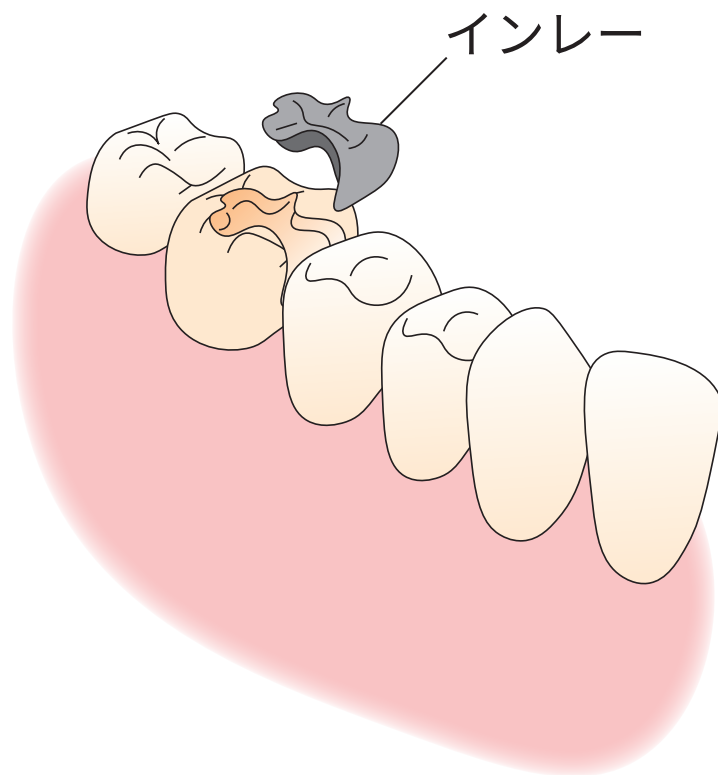


ジルコニアの歯を選びませんか？

「詰める」

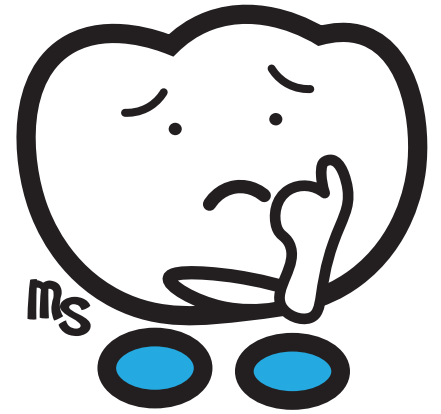
むし歯治療の際、削った穴を詰めるものをインレーといいます。

金属でできたインレーは時々見かけますね。





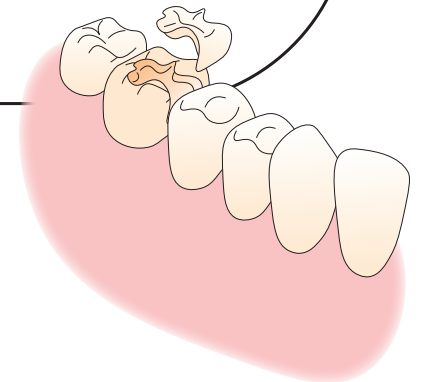
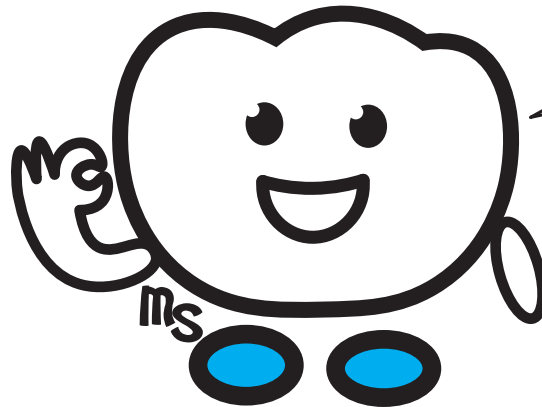
でも、特に下の歯に金属が詰まっていると、大きく口を開けたら見えちゃうんですよね。



そこで、



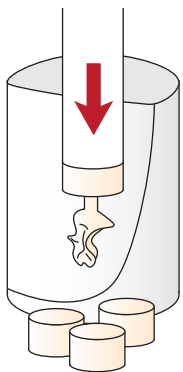
最新のセラミック材料を圧縮して製作するインレーがあります。(プレスセラミックインレー)



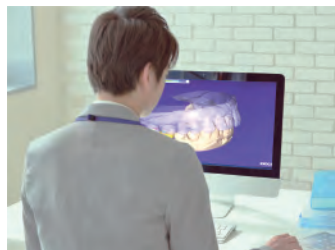
プレスセラミックインレー

プレスセラミックってどんな材料

ガラスセラミック材を高温で溶解し、さらに高圧で圧縮したものです。



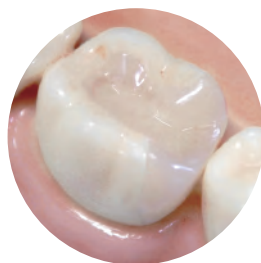
特別な訓練を受けた歯科技工士が、コンピューター上で貴方の歯を設計します。



ガラスセラミック材は16色用意されており、患者様の歯に一番近い色から選んで使用します。



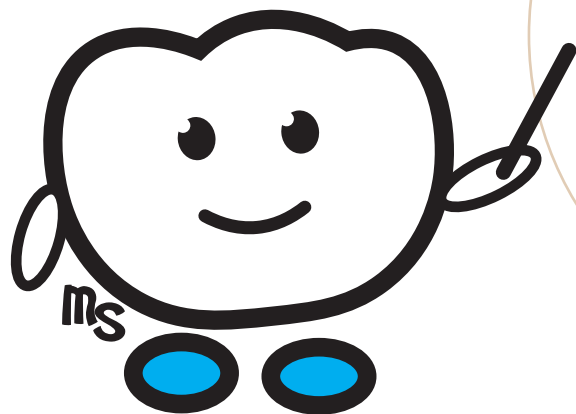
セラミックの中でも透明感があり、適合性も良好です。
また、従来のセラミックと比較して約4倍の強度も有します。



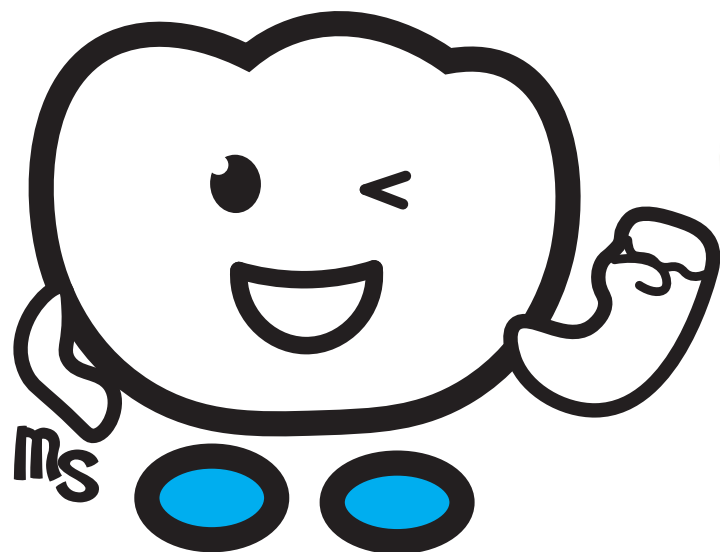
透明度が高く、きわめて自然な色調のため、ご自身の歯とも違和感なく調和がとれます。
また、金属を使用していないため、金属アレルギーの方も安心です。



イメージ



- 自然な色調
 - 高い強度と適合性
 - 金属アレルギーの心配もない

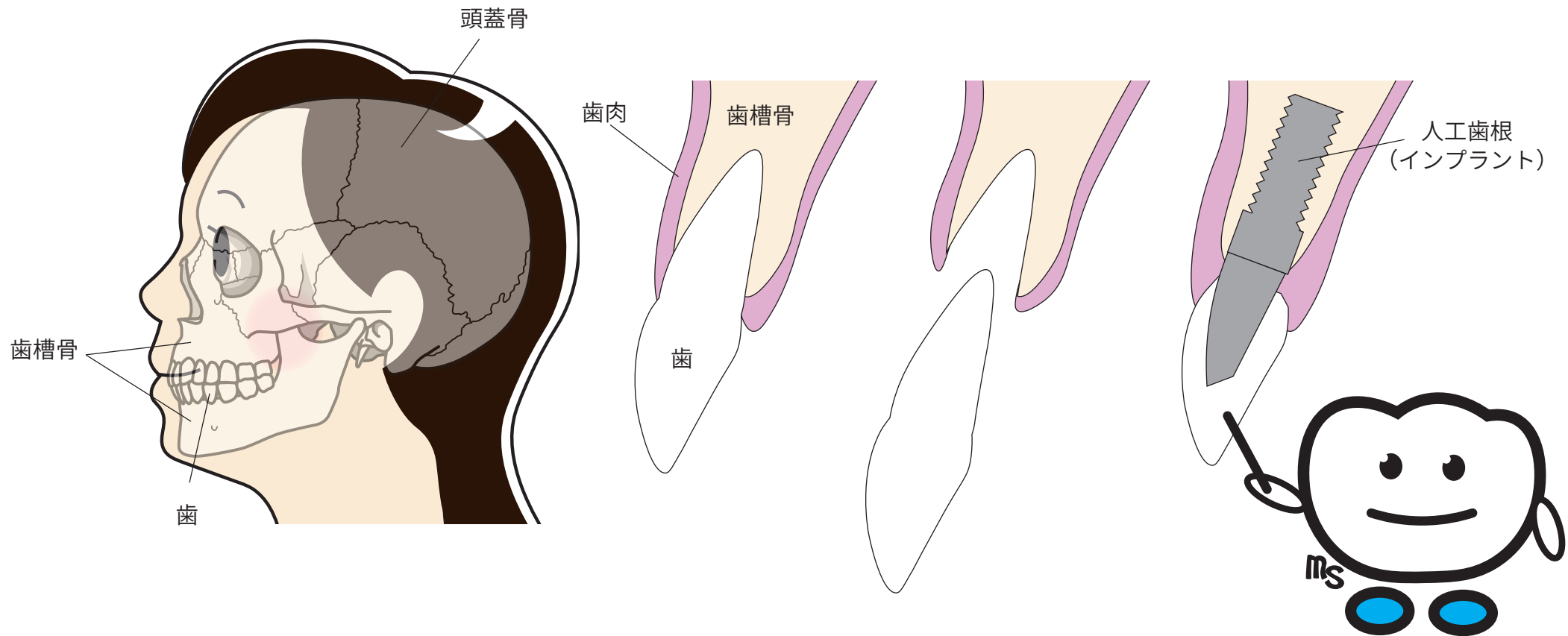


プレスセラミックインレーを
選びませんか？

プレスセラミックインレー

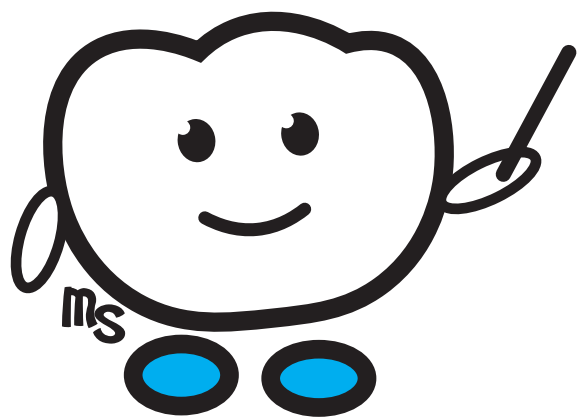
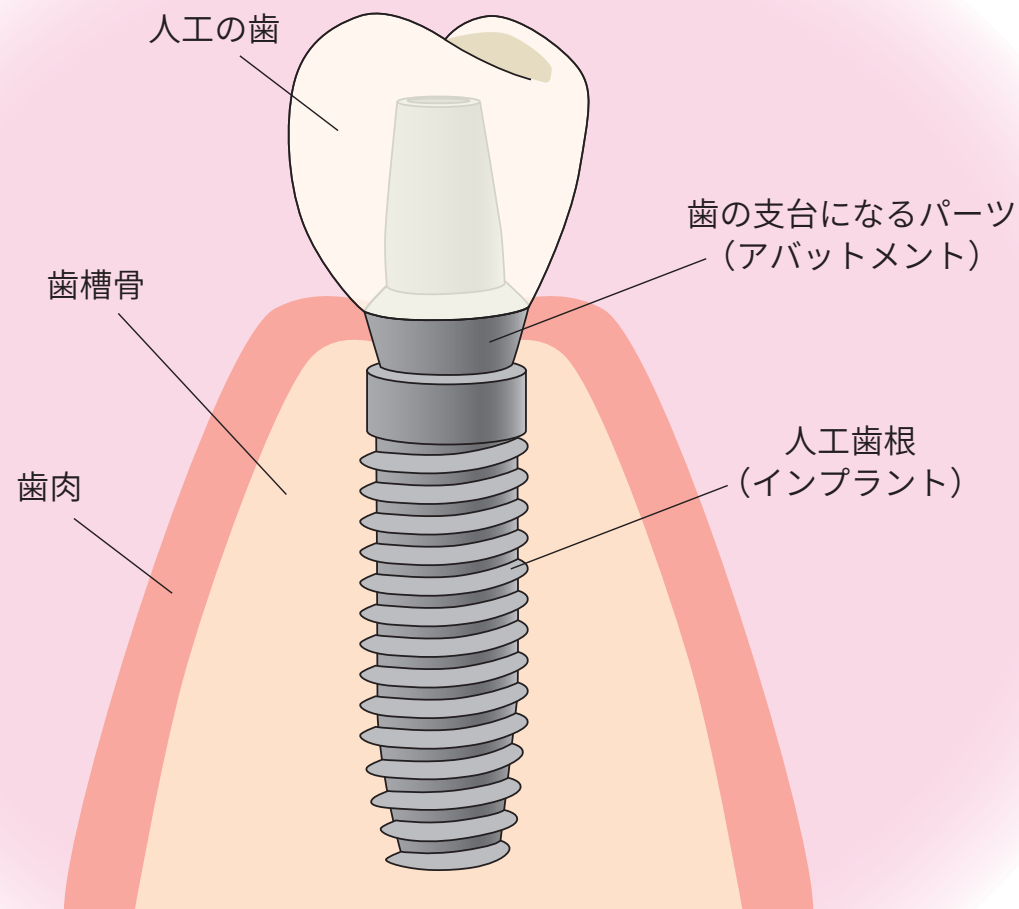
「植える」

歯は頭蓋骨の中の歯槽骨という骨に植わっています。
その歯が抜けた際、歯槽骨に人工の歯根（インプラント）を
植えて失った歯を再現する治療をインプラント治療といいます。



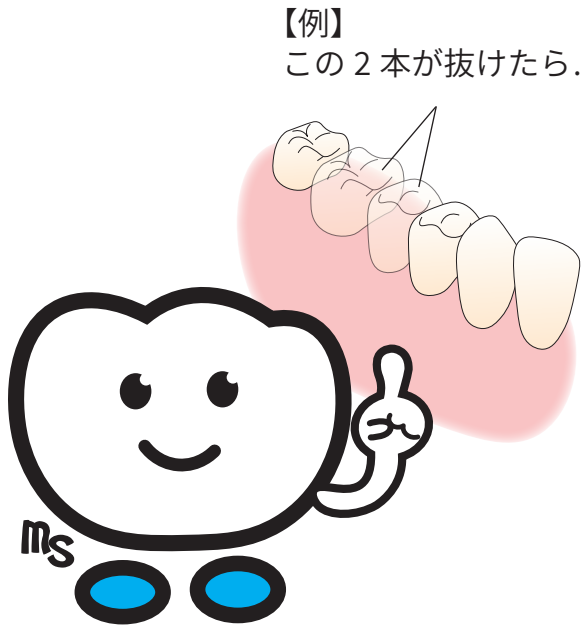
インプラントを土台にした歯の構造

インプラントの金属パーツは、金属アレルギーを起こすおそれ極めて低いチタンでできています。
チタンは骨に生着しますので、しっかりと固定されます。

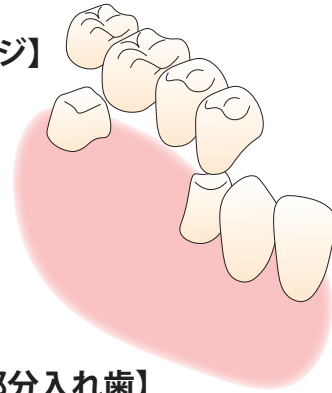


インプラント

インプラントと、他の治療法との違い



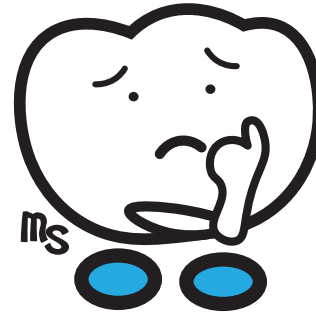
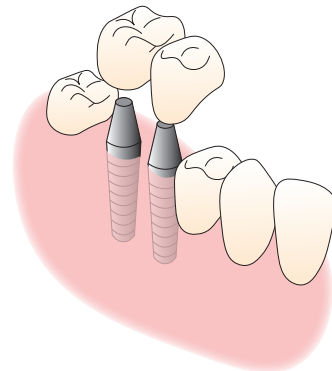
【ブリッジ】



【部分入れ歯】



【インプラント】

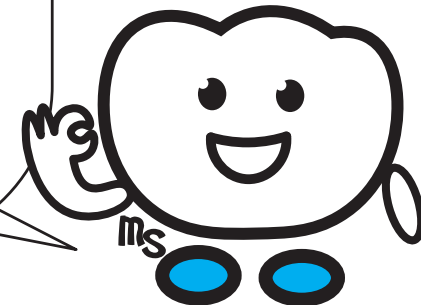


ブリッジの場合、両隣の歯が健康でも削らないといけません。削った歯はむし歯になりやすいんです。

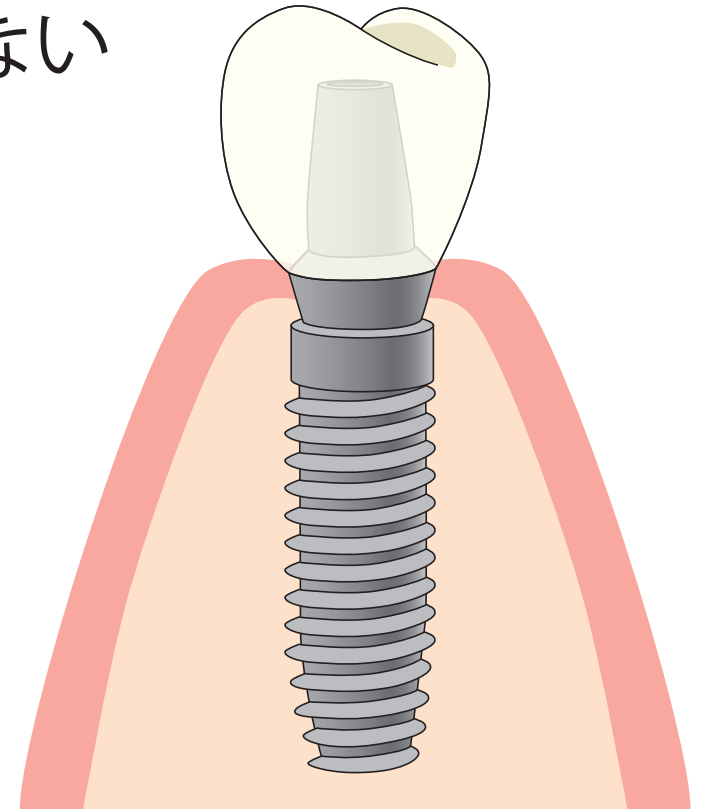
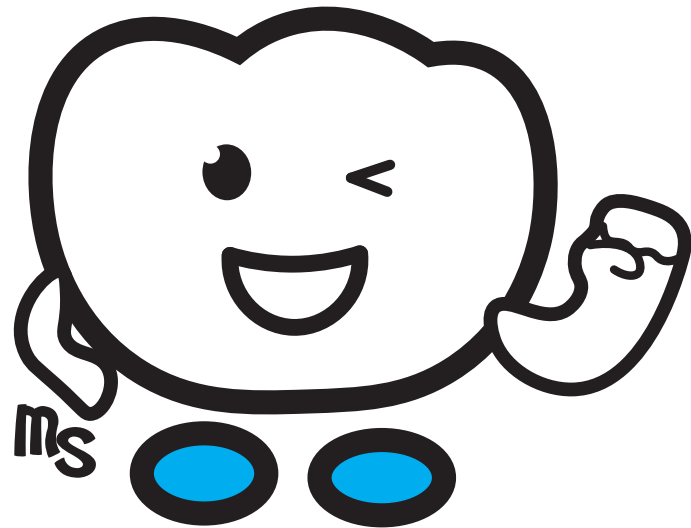
部分入れ歯は、隣の歯に留め金をかけるので見た目も悪く、噛みこんだ場合に留め金をかけた歯に余計な力がかかります。

インプラントは、隣の歯を削る必要がなく、土台もしっかりしているため、しっかりと噛めるようになります。

※ただし、外科処置が必須です。



- 健康な隣の歯を削らない
 - 見た目もご自分の歯と変わらない
 - しっかりと噛める



インプラント治療を選びませんか？

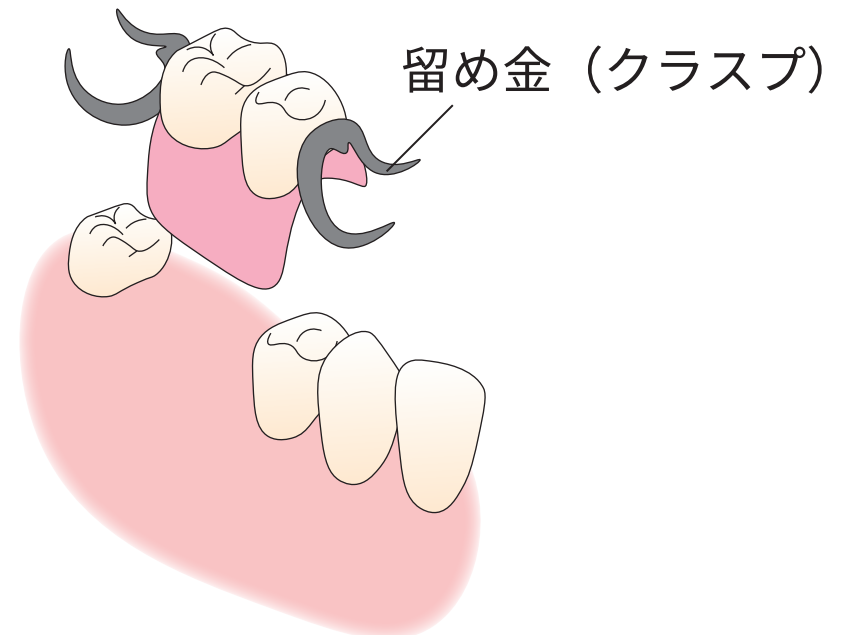
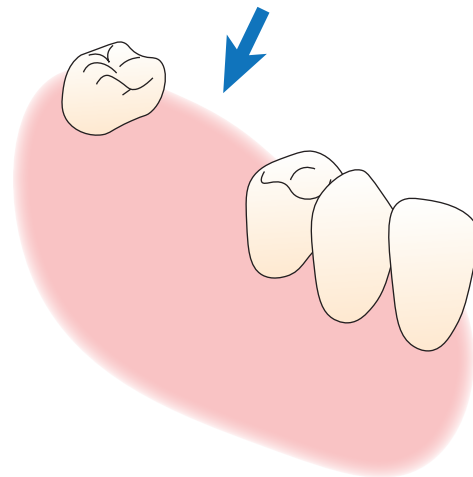
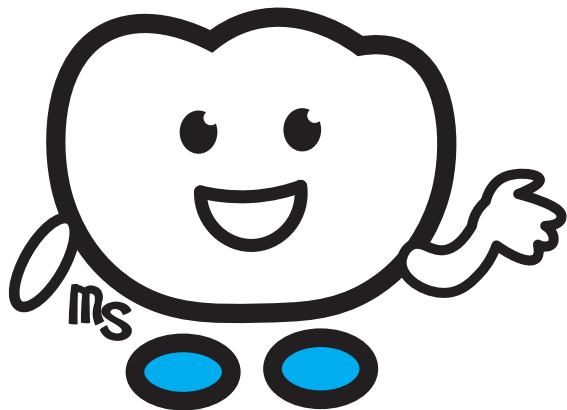
インプラント

「掛ける」

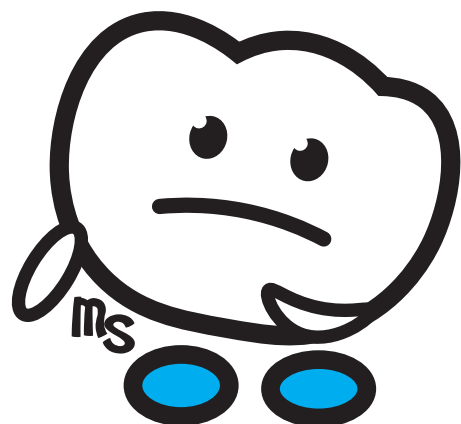
一部の歯を失った場合、それを補う入れ歯を「部分入れ歯」、あるいは「パーシャルデンチャー」といいます。入れ歯は、残った歯に留め金（クラスプ）を掛けて固定されます。

【一般的な部分入れ歯】

一部の歯を失ったケース



クラスの材料について

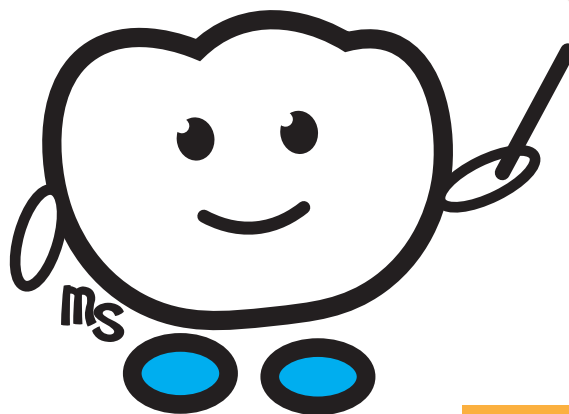


多くの場合、留め金は金属で
できています。
強度もあり、調整もしやすい
のですが、大きく口を開ける
と金属なので目立ってしま
いますね...



金属製の留め金

一方、留め金を歯肉のようなピ
ンクや、透明な樹脂で作る部分
入れ歯もあります。
「ノンクラスプデンチャー」と
呼ばれています。



樹脂製の留め金

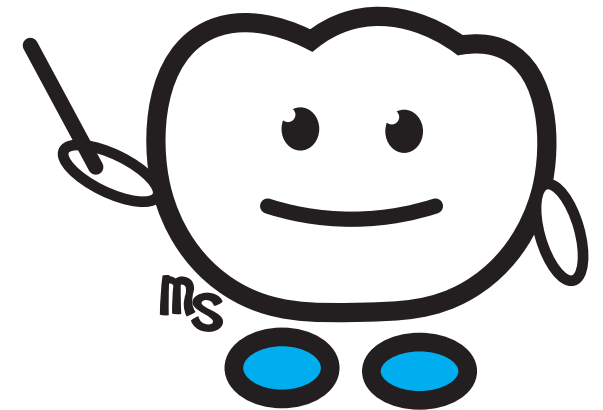
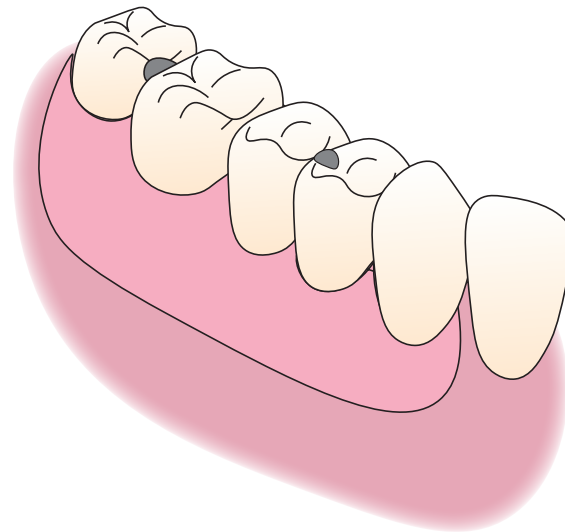
ノンクラスプデンチャー

ノンクラスプデンチャーは金属部がほとんど見えず、入れ歯をしていることがわかりにくいというメリットがあります。また、金属使用量の差から、ノンクラスプデンチャーは比較的軽く作ることができます。

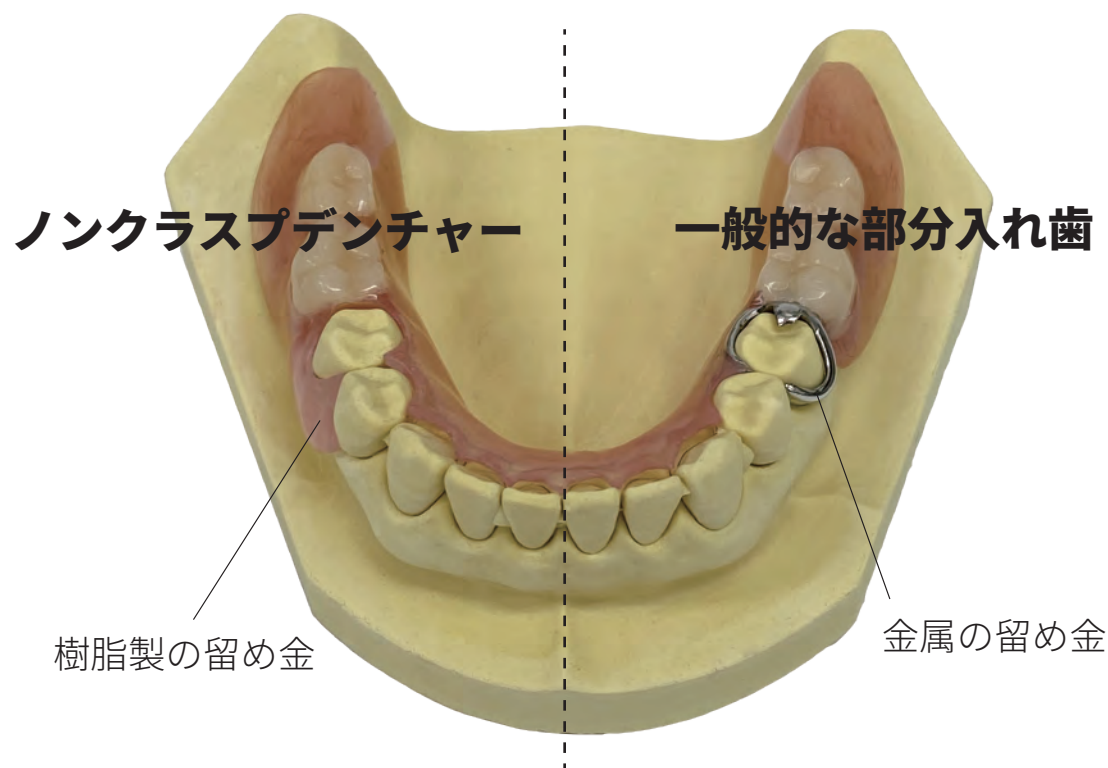
【一般的な部分入れ歯】



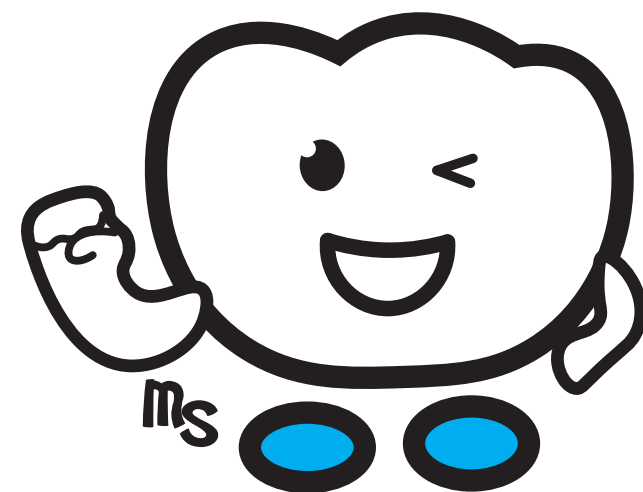
【ノンクラスプデンチャー】



- 金属がほとんど見えず、入れ歯であることがわかりにくい！
- 一般的な部分入れ歯と比べて軽い



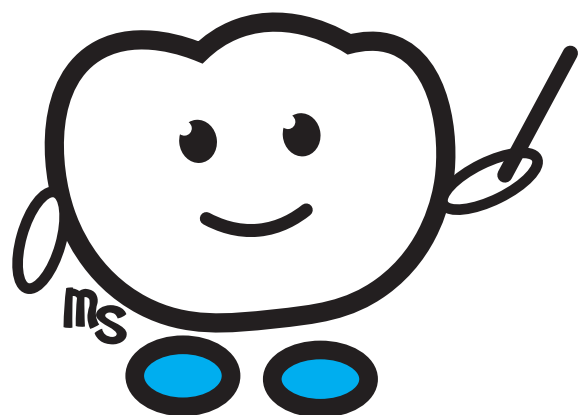
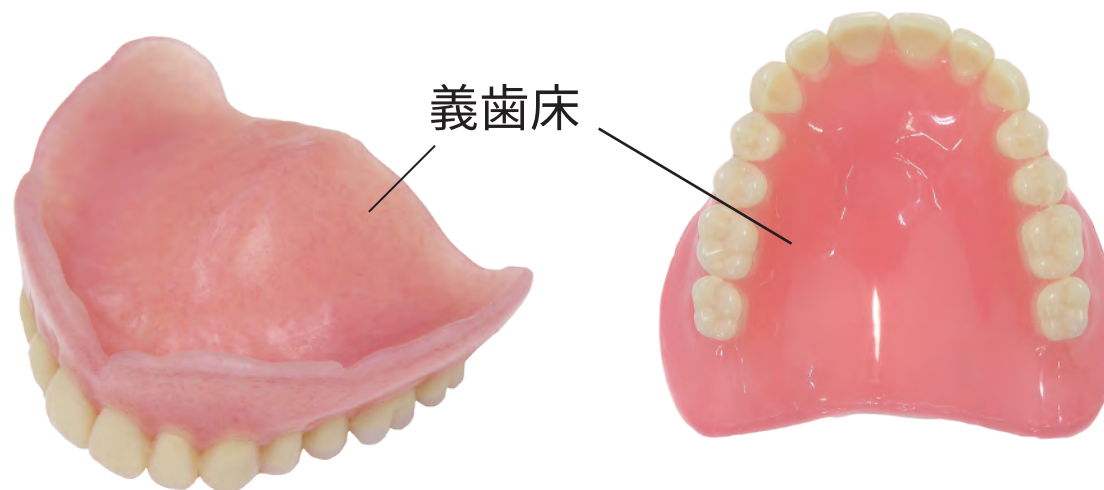
ノンクラスプデンチャーを
選びませんか？



ノンクラスプデンチャー

「補強する」

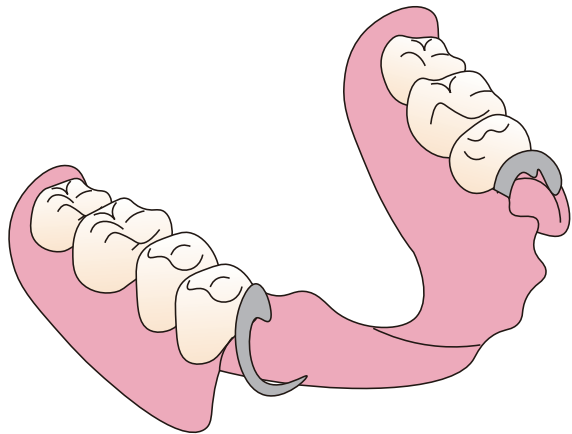
入れ歯の粘膜に接する土台の部分を、「義歯床(ぎししょう)」
といいます。



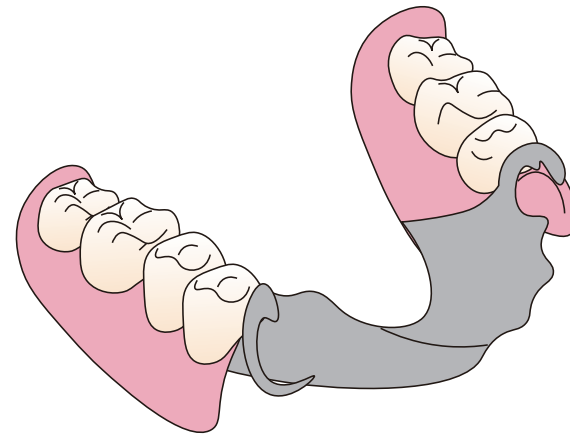
義歯床の大半の箇所を金属
で製作した入れ歯を、
「金属床義歯(きんぞくしよ
うぎし)」といいます。

義歯床の構造

【すべて樹脂で仕上げた義歯床】

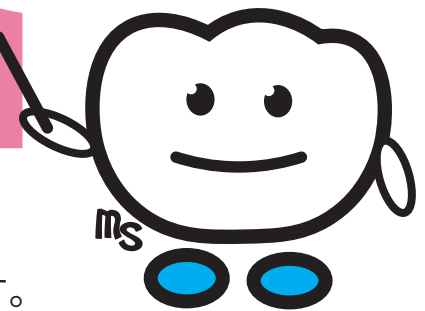


【金属床】



【金属】

粘膜に当たる広い部分を金属で仕上げます。
ベースの部分は薄くなります。

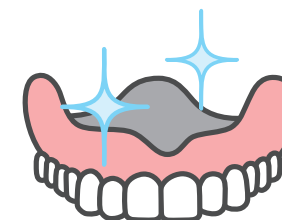


金属床のメリット（すべて樹脂で仕上げた義歯と比較して）

- ① 食べ物の温度がよく伝わって食事が美味しくなります。



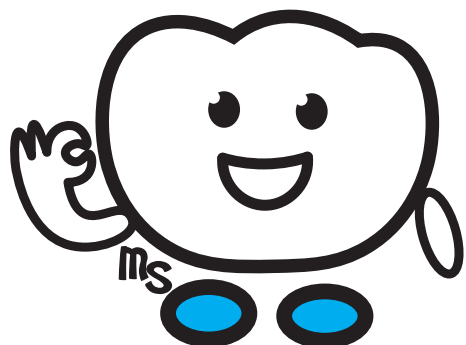
- ② 金属の部分は傷つきにくく、吸水もしないため、清潔さを保てます。



- ③ 金属の高い強度により、



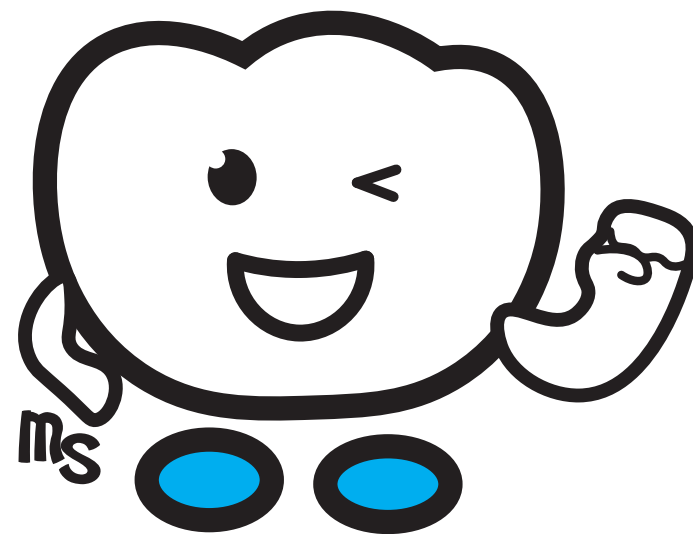
- ・たわみが少ないため、残った歯への負担が小さくなります。
- ・薄く仕上げることができ、装着感を軽減します。
- ・割れたり、欠けたりすることも少なくなります。



- 薄くて丈夫
- 汚れが付きにくく
- 食事が美味しくなる



金属床義歯を選びませんか？



今回ご紹介した治療法は、保険の効かない「自費診療」です。保険が効く治療法に比べ、治療費は多くいただくこととなりますが、最善の材料や設計の治療法ですので、より快適で、また長く機能する選択になります。

詳しくは是非お気軽にご相談ください。

- 患者様のお口の状態によっては、お勧めできないこともあります。
- 掲載した写真やイラストはあくまでイメージです。
- 治療費や治療期間等は、別途ご相談ください。

